

1. 研究課題名

間質性肺炎合併肺癌に対する低侵襲アプローチによる外科治療成績の検討
～多施設後方視的観察研究～

2. 試料・情報

(1) 利用目的

当院および主研究施設である東京大学医学部附属病院では、間質性肺炎を有する肺癌患者さんの治療を日々行っております。患者さんのためによりよい治療・治療成績を提供できるように、過去に我々が経験した症例の記録をもとに研究を行っています。本研究では、当科における外科治療を受けた方の治療記録、検査データ、画像所見などを得て、手術アプローチによる治療成績の解析を行うことを目的としています。多施設共同研究の意義としては、間質性肺炎合併肺癌切除例は希少であることから、多施設でのたくさんの症例を収集することにより、より多く症例を用いた解析が可能となります。

結果として、これまで以上により詳細で確かな解析結果を得ることが可能と判断されます。最終的にはこの結果をもとに、今後の間質性肺炎合併肺癌に対する治療成績向上に向けて基礎データを得ることができると考えています。

研究期間は承認日から2030年3月31日までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、1998年1月から2025年12月31日（診断時点）の27年間に間質性肺炎合併肺癌に対して肺切除を受けられた患者さんの診療記録を利用して行います。利用する情報は、臨床所見（年齢、性別、喫煙指数、併存疾患、臨床的腫瘍径、臨床病期、病理病期）、血液所見、生理学的検査所見（呼吸機能検査）、胸部X線検査の所見、胸部CTの所見（腫瘍径、局在）、PET-CTの読影結果、病理学的所見、手術関連情報（術式、アプローチ、手術時間、出血量）、術後合併症、術後療法の有無・種類、再発後治療の有無・治療内容、予後で、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

本研究は多施設共同研究（研究代表者：佐藤雅昭 所属：東京大学医学部附属病院呼吸器外科）であり、当センターは主任研究機関である東京大学医学部附属病院（研究代表者：佐藤雅昭）に、診療記録から得られた情報を提供します。その際、個人を識別できる情報は削除いたします。

提供を開始するのは、本研究が承認された日から3か月後以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 呼吸器外科 古畑 善章 (研究責任者)
檜山 紀子 (研究分担者)

研究代表者：佐藤 雅昭 (所属：東京大学医学部附属病院呼吸器外科) および本共同研究に参加している、以下の医療機関の医師 (研究責任者名)

NTT 東日本関東病院 (日野 春秋)

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL : 03-3400-1311 FAX : 03-3409-1604

担当：呼吸器外科 檜山 紀子